



千葉大学ユニオンニュース第25号 2007年4月10日

編集・発行:千葉大学ユニオンニュース委員会

ホームページ:<http://www.age.cc/~cuu/> メールアドレス: [cu\\_union@ybb.ne.jp](mailto:cu_union@ybb.ne.jp)

電話・ファックス:043-290-2234 ファックス専用:020-4666-6229

西千葉キャンパス総合校舎G号館401室

☆声をお寄せ下さい☆ みなさんの職場でお気づきのことや質問を、千葉大学ユニオンは待っています。

## 4月25日、新入教職員歓迎・交流会！ 仲間が各種サークルが待っています！

**新たに千葉大学に就職された皆さん、異動して来られた皆さん！** ようこそ千葉大学へ。ささやかですが歓迎会を行います。ぜひお越し下さい。古在学長も参加され、歓迎の挨拶をされます。

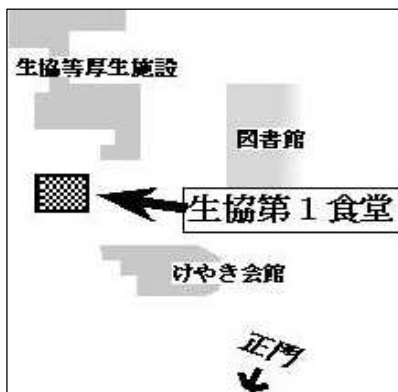
**現職の皆さんへ** 仕事がいっそう忙しくなり、職員同士の交流もままならないこの頃です。だからこそ、新入教職員をまじえて、新緑の夕方、大いに交流の輪を広げようではありませんか。

**学内諸団体・サークルの皆さんへ** 新入教職員の皆さんに学内の様々な団体やサークルを紹介しましょう。紹介のパンフレットなど持って是非お越し下さい。

**潤いと働きがいのある職場づくりを** 今年の歓迎・交流会の場で駅伝大会のアイデアが生まれ、体育の日に100名が参加して行われました。今年は、『職員作品展』の復活も議論され始めています。交流と連帯の環を広げ、潤いと働きがいのある職場づくりを進めましょう。

### 第2回新入教職員歓迎・交流会実行委員会

参加団体：千葉大学ユニオン、千葉大学生協、千葉大学走友会、非常勤職員の会（4月9日現在）。参加団体募集中です。



### 実施要項

【日時】4月25日（水）午後5時半開場、6時開会

【会場】西千葉キャンパス、生協第1食堂

【会費】新入教職員＝無料、現職＝1,000円

### ユニオン、4月の取り組み

#### 千葉大学基金抜本的改善のためにユニオンから提言

千葉大財政の中でのあるべき募金形態について、3/30、本部人事課に協議に向けた論点を提出しました。

#### 亥鼻地区駐車料金問題で団交申し入れへ

ユニオンでは標記の問題（ユニオンニュース22,24号）で事務局と協議を行って参りましたが、改善の方向性が明らかにならないため、近々、労働条件にかかわる事項として団体交渉を申し入れる方針です。

#### 教務職員制度、歴史的解決

戦前の半ば封建的な仕組みを引きついで「教務職員」制度については、ユニオンの前身である教職員組合いらい、その廃止が長い間の懸案でした。今年4月の教員組織改編に伴い、千葉大学の教務職員はすべて助教あるいは新助手へ移行し、事実上同制度は廃止されました。教務職員制度の縮小と廃止に向けて尽力された歴代の学長ならびに事務当局、惜しめない支援をされた多くの教職員の皆様に感謝するものです。今後、新助手、助教をめぐる問題について、ユニオンとして取り組みを強めていきます。

#### 【情報】パートタイム労働法改正案の国会審議始まる —その要点と問題点—

『「短時間労働者の雇用管理の改善等に関する法律」（パートタイム労働法）改正案』（その詳細はユニオンHPをご覧ください）は、H5年に施行された「通常の労働者（常勤職員）との均衡待遇」の明示がないままに施行された本法を整備しようというものです。常勤職員との均衡処遇実現のための努力を事業主に求めた「事業主が講ずべき短時間労働者の雇用管理の改善等のための措置に関する指針の一部改正」（「パートタイム労働指針の一部改正」）がH15年に適用されたものの、現状では均衡処遇が徹底されていないゆえです。

今回の改正案が常勤職員との均衡待遇の確保促進を明示するのは大いに歓迎されるべきものです。しかし、具体的にはパートタイム労働者（非常勤職員）を区分化し、「通常の労働者と同視すべきパートタイム労働者」（職務の内容と責任が同じ・雇用期間の定めがない等）のみを対象（大臣答弁では全パートタイム労働者

### プログラム：

古在学長挨拶

記念講演 本山直樹氏（園芸学研究所教授）

「農薬の役割と安全性：有機・無農薬栽培に潜む危険性」

各団体紹介

歓談と交流

の4~5%)に、賃金決定・教育訓練実施・福利厚生施設利用において常勤職員との差別的待遇を禁止するという、極めて限定されたものです。大部分の他のパートタイム労働者には努力義務、配慮義務などの効力しなく、また罰則規定もありません。従って、その実効性は甚だ不鮮明です。

改善基準がパートタイム労働者間で異なるとは、さらなる差別待遇の温床をつくり、格差拡大の不安を広げ、労働者間の連帯に裂け目を入れることにもなりかねません。

## 職場だより No. 10

### 「環境健康都市園芸フィールド科学教育研究センター（以下、フィールドセンター）森林環境園芸農場」

フィールドセンターには、都市環境園芸農場（柏市）、海浜環境園芸農場（静岡県東伊豆町）、今回ご紹介する森林環境園芸農場（群馬県沼田市）の三つの農場があります。これら農場は元園芸学部附属農場として長い歴史をもつ、園芸を中心とした教育・研究の場です。

森林環境園芸農場は高冷地の園芸に関する教育・研究のため子持山の国有林を借地、昭和23年7月に利根高冷地農場として開設されました。標高750mに位置し、やや北向きの斜面に山林も含めて約7haの敷地内に、約1.5haのリンゴ園が広がっています。気候条件はちょうど青森県と同程度で冬の寒さは厳しいですが、



昼は谷川岳を始めとする周囲の雄大な山々、夜は市街地の夜景と満

天の星空。当農場ならではです。現在はリンゴとシクラメンを主に栽培しますが、近年イノシシやカモシカによる害がひどく、リンゴの樹や果実も心配です。

さて、当農場にはかつては常勤教員1名と技術職員2名および非常勤技術職員1名が配置される時もありましたが、定員削減の波はここにも押し寄せ、今はパートタイム非常勤職員2名で管理されています。お一人は、昭和46年（1971年）にフルタイム採用、途中パートタイムに変わられたものの、今年3月に定年で

退職を迎えられるまで、実に35年の長きにわたり、施設の管理、リンゴとシクラメンの栽培管理と、当農場を支えてこられました。後任として相応の栽培・管理技術をもつ人が見つからず、大学から強く請われ今月4月から再雇用されました。非常勤職員再雇用への道は現状ではまだ遠いものの、今回の再雇用は千葉大学非常勤職員就業規則第4条第2項のただし書きを適用した例として注目されます。

なお、当農場は全学の皆様のセミナーや見学、栽培体験を目的とした利用も可能です。施設には、自炊による宿泊もできます。当農場の簡単な紹介は<http://www.h.chiba-u.jp/gakubuannnai/tonetone.htm> をご覧ください。ご利用の場合は直接農場ではなく、フィールドセンター事務部企画総務グループ TEL:04-7137-8000, FAX:04-7137-8008, E-mail:zao8006@office.chiba-u.jp) にお問い合わせ下さい。(写真は秋のリンゴ収穫実習の様子) (O.H.記)

#### ◎ユニオンおもな活動報告◎

- 3/13 退職者・異動者歓送会（生協喫茶 WISSEN）
- 3/14 亥鼻駐車料金問題にかんして本部に質問状提出
- 3/22 三役会議（問題整理、4/25 歓迎会）
- 3/28 亥鼻駐車料金問題について事務局長回答
- 3/30 「千葉大基金」・日帰業務問題について問題点を本部に提出
- 4/4 定例三役会議（事務局補佐の方に同席頂き、態勢強化）
- 4/5 定例執行委員会（歓迎会、事務経費節減対策等）

### ♪紹介の広場♪ 【映画】ダーウィンの悪夢

（フーベルト・ザウパー監督、2006年、仏など）



前々号に続き、自然環境の変動というテーマを。今回は人間社会のありようまで変えてしまった一匹の魚だ。アフリカ、ビクトリア湖沿岸の街は現在、EU と日本に輸出するナイルパーチという巨大魚の捕獲業と加工工場で賑わう。その賑わいの裏には湖の生態系の破壊、富める者と貧しき者の構図再編と差異の苛烈化があった。さらに戦争に絡む恐ろしい事情も。そして新来の高級魚ナイルパーチを「食べることのできる」日本人と「食べることのできない」現地の人々。日本でいう「白身魚のフライ」はほぼこの魚。今日のノリ弁から考えてみたい。(X記)

現在、渋谷シネ・ラ・セット(03-5458-9267)にて上映中  
(津田沼でも数日前まで上映してました)

## 加入書

千葉大学ユニオン委員長 伊藤谷生 殿

FAX : 043-290-2234(内線ファックスからなら 2234) あるいは、  
020-4666-6229

千葉大学ユニオン規約を承認し、千葉大学ユニオンに加入します。 2007年 月 日  
ご氏名

ご所属

ご連絡方法（メール、電話、FAX など）